

あなたもできる子育て応援

くまもと子育て・子育て応援大作戦を
みんなで進めましょう

家庭が元気!
子育て楽しいプロジェクト

子育ての負担感を減らし、
楽しく子育てができる環境づくりを進めます。

〈主な取り組み〉

- ◎仕事を持った親を支えるために病後回復期の子どもを預かる「病後児保育事業」の拡大
- ◎子育て中の親が気軽に集って子育ての情報交換などができる「つどいの広場」の増設 など

どうしても仕事を休めないとき、子どもを預かってもらって助かっています。



病後児保育施設「ひだまり」(大津町)

「地域ぐるみで支え合う、
子ども・子育てにやさしくくまもと」

子どもが元気!
子どもが生き生きプロジェクト

未来を担う子どもたちが心身ともに健やかに、
生き生きと育つよう取り組みを進めます。

〈主な取り組み〉

- ◎年齢の違う子どもたちの交流を通じて子どもの生きる力をはぐくむ、子どもの健全育成活動の充実



児童館「光洋館」(天草町)

◎「小児救急電話相談」などの小児救急医療体制の整備・充実 など

お兄ちゃん、お姉ちゃんと遊べて楽しいな!

地域が元気!
地域で子育てプロジェクト

地域が一体となって子育て家庭を応援する
取り組みを進めます。

〈主な取り組み〉

- ◎行政、保育所、幼稚園、学校などの地域の関係機関や育児サークルなどが協力し合って、地域全体で子ども・



子育て応援団「サン・サン・クラブ」(山都町)

子育てを支える活動を行う「子育て応援団」の推進 など

子どもたちの喜ぶ顔が、うれしいんですよ。もっと活動の輪を広げたいですね。

お問い合わせ先

熊本県少子化対策推進課 次世代育成支援班 ☎096-383-1111 (内線7201) FAX 096-383-1427
電子メール shoshikataisaku@pref.kumamoto.lg.jp
熊本県子育てページ http://portal.kumamoto-net.ne.jp/kosodate_info/content/index.html

知事室から



熊本県知事 西村 敏昭

夏祭りの季節。浴衣を着せてもらいはしゃいでいる子どもたちの姿は、とてもほほ笑ましく、私たちが元気にしてくれそうです。

今、その子どもたちの数が、熊本でも少なくなりつつあります。少子化は社会・経済面だけでなく、子どもの育ちにも重大な影響を及ぼすものであり熊本、そして日本の未来にとって待たなしの課題です。

子どもたちは、未来社会からの大切な預かりものであり、次世代の社会の担い手です。本県では、これまでもNPOやボランティアの皆さま方とともにきめ細やかな支援を行う「子育て応援団推進事業」や「夏休み障害児預かり事業」などを展開して参りました。

こうした取り組みをさらに幅広く行い、企業、学校、地域の皆さま方一人お一人に積極的に参加していただきながら子育てを社会全体で支えていくため、「熊本次世代育成支援行動計画」くまもと子育て・子育て応援大作戦をこの三月策定したところです。

今後とも、安心して子どもを生み育てることができる熊本、そして「子育てするなら熊本で」といわれる子育て先進県を目指して、さまざまな取り組みを進めて参ります。ぜひ、皆さま方の参画をお願いします。